

図書館へ行こう

おすすめの新着本

鶴田中央公民館図書室



月曜日の抹茶カフェ

著 / 青山 美智子
宝島社

川沿いの桜並木の近くにある喫茶店「マーブル・カフェ」。思わぬ出会いから人生は豊かになる、一杯の抹茶から始まる物語です。



ふしぎ駄菓子屋 銭天堂 16

文 / 廣嶋 玲子
絵 / jyaja
偕成社

銭天堂の評判をおとしめる計画の六条教授。それを阻止しようとする行動に出た女主人の紅子だったが、その動きは完全に読まれていた…。

屋地楽習館図書室

せいろ蒸し大全

著 / 岩崎 啓子
河出書房新社



炎上フェニックス

池袋ウエストゲートパークXVII

著 / 石田 衣良
文藝春秋



こども図書館～えほんの森～

すずりくん 書道具のおはなし

文 / 青柳 貴史
絵 / 中川 学
あかね書房



ぼくの!わたしの!いや、おれの!

作 / アヌスカ・アレプス
訳 / ふしみ みさを
BL出版



本をたくさん読もう!

4～9月で最も読まれた本を紹介!



推し、燃ゆ

著 / 宇佐見 りん
河出書房新社



境界線

著 / 中山 七里
NHK出版



その扉をたたく音

著 / 瀬尾 まいこ
集英社

▶ 来年も素敵な本と出会えますように ◀

今年ももうすぐ終わり。1年の終わりに今年印象に残った本を振り返ってみたり、年末年始の休みを利用して、読みたかった本を読んでみたりしませんか?



心に響いた、この一冊

図書一般事務員
上 畝 範恵



『幸せさがし』

文 / 瀬戸内 寂聴
絵 / はた こうしろう
講談社

私の心に響いた一冊は瀬戸内寂聴さんの絵本「幸せさがし」です。貧しい少年のチンフーは母と死に別れ、どうしたら幸福になれるかを西の国の仏さまに教えてもらう旅に出ます。チンフーは旅で出会った人々に助けられると同時に、彼らの悩みを仏さまに聞いてほしいと頼まれます。そして、仏さまと会えたとき、頼まれた悩み事を先に聞き、自分の事は何も聞けないうちに仏さまは帰ってしまいます。その時のチンフーの気持ちに心を打たれました。



人物探訪 57

とくしげ まなぶ
徳重 學

(1939～2000)



徳重學氏は、昭和14年2月に山崎に生まれました。宮之城農業高校農業科を卒業後、広島県立畜産試験場で1年間修学。その後、京都大学附属牧場で肉用牛の飼育管理や生産技術を9年間学びました。

昭和42年に帰郷し、家業の畜産に従事。50年頃、人工授精師の資格を取得し、極めて難しい黒毛和牛の品種改良に取り組みました。先進地へ研修に赴き、悪戦苦闘しながら熱心に研究。平成3年、徳重氏の情熱に心を打たれた人から名牛「平茂勝」を任せられました。

進会で農林水産大臣賞を受賞。さつま牛の銘柄確立を大きく前進させました。平茂勝の子も、9年に行われた全国和牛能力共進会で、肉質量共に優れた牛に与えられる兼備賞を受賞。20年に平茂勝が死亡した後も人気は衰えず、薩摩中央家畜市場の子牛平均価格は全国一位の高値を記録しました。

また、徳重氏は畜産振興と農家の所得向上のためにJAさつま組合長となり、園芸作物や果樹、稲作などにも注力。組合員の声を直接聴くことに努めました。そのほか、農政振興のために後継者の指導や育成にあたり、県内外から多くの研修生を受け入れました。

さつま牛の名を全国に広めた徳重氏の功績は高く評価され、平成5年に宮之城町民表彰を受賞。和牛の歴史を変え、農政全般に研究熱心だった徳重氏でしたが、平成12年11月に61歳でその生涯に幕を閉じました。

第91回 消費生活講座

送り付け商法に対するルールが変わりました

一方的に商品を送り付けて代金を請求する手口を「送り付け商法」といいます。これまで、商品が届いた日から14日経過する前に処分や消費すると契約したとみなされ、請求された場合は代金を支払わなければなりませんでした。特定商取引法の改正により、すぐに処分や消費しても代金を支払う必要がなくなりました。また、返品を求められても応じる必要はありません。

送り付けられる商品は、カニや魚介類などが多いです。着払いで代金を請求されることもあれば、業者から電話がかかってくる、商品と一緒に振り込み用紙が送られてきたりするケースがあります。

一方的に送られてきた商品は すぐに捨てても問題なし! 返品の必要もなし!

POINT 一方的に商品が届いたら3つのポイントを確認!

- 1 商品をすぐに処分してもよい
- 2 業者から請求されても支払わない
- 3 誤って支払ったらすぐに相談窓口にご相談して返金請求する

❗ 処分する前に、まずは家族や知人が送った商品でないか確かめましょう。

相談窓口 (相談無料・秘密厳守)
商工観光PR課 商工振興係
☎ 53-1111 (内線2286)
土日の相談は消費者ホットライン
☎ 188 泣き寝入りはいややへ